

英語でプレゼンを

スピーチ、会話で磨き

英語でのプレゼンテーション能力を磨こうと、群馬トーストマスターズクラブ(原田和子会長)が月2回、高崎市中央公民館を拠点に活動している。メンバーは会社員や医師、英語教師ら20~80代の約30人。考えを的確に伝え、リーダーシップの向上にも役立つとして、同クラブは会員を随時募集している。

高崎のクラブで30人



例会のトピックに英語で意見を述べるメンバー

スピーチを披露し、感想を話し合う。

23日の例会は、同市末広町の青雲塾で開かれた。「勤労感謝の日」から、司会者役のメンバーが感謝したい人や祝日の日数などについて次々と質問。適切な表現に迷った人を周りがフォローし、和やかな雰囲気です。

ろうそく能 幽玄の

高崎市出身の親世流を業しんだ。

源氏物語を題材にした「葵上」が、薄暗い照明の中、ろうそくの明かりで舞台を照らす。ろうそく能で上演された。下平さんはシテ(主役)

同クラブは、米国カリフォルニア州に本部がある非営利の教育団体で、2010年に設立された。約100カ国に1万2千人以上、国内には140を超えるクラブがあるという。例会を第2、第4土曜に開き、2時間英語だけで進行する。その日のトピック(話題)に就き、その場で指名された人が意見を述べたり、事前に準備した

55回東京世田谷区「ろうそく能」が前橋市民文化会館で開かれ、客席を埋めた約600人が能や狂言

原田会長は「興味の人は気軽に見学してほしい」と呼び掛けている。12月の例会は14、28日に同市中央公民館で予定。入会金2千円、会費1カ月800円(大学生500円)。問い合わせは原田会長(☎090・3544・0112)へ。

しめ縄作り

前橋 棚田の

地域に残る棚田を守る。の空

が出演した。

